

当院職員における新型コロナウイルス感染症の発生について（第2報）

2022年1月26日、国立国際医療研究センター病院の職員6名が新型コロナウイルスに感染していたことが確認されました（1月21日から24日までにPCR検査）。感染確認後、当該職員6名の勤務する病棟の患者さん28名と同病棟に勤務する職員35名、合計63名について、順次2回目のPCR検査や保健所の指示により1月31日までの期間、経過観察を行った結果、同病棟内で新たな新型コロナウイルス感染者は確認されませんでした。

1. 今後の診療体制について**■入院診療について**

当該職員6名が勤務していた当該病棟については、新規入院および転入・転出を中止していましたが、2月1日から通常通りの運用としています。

■外来診療について

今般の新型コロナウイルスの感染急拡大に伴い、1月19日から一部の診療を縮小しています。（再掲）

2. その他

本件についてはすでに保健所に報告しており、保健所の指示のもとに対応しています。（再掲）

◎患者さんからのお問い合わせ先（平日9時から17時まで）

国立国際医療研究センター 総務課 総務係
03-3202-7181（代表）

◎報道関係からのお問い合わせ先（平日9時から17時まで）

国立国際医療研究センター 広報企画室 広報係
03-3202-7181（代表）
press@hosp.ncgm.go.jp